

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成22年4月22日(2010.4.22)

【公開番号】特開2007-302882(P2007-302882A)

【公開日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【年通号数】公開・登録公報2007-045

【出願番号】特願2007-105060(P2007-105060)

【国際特許分類】

C 11 D 7/18 (2006.01)

A 61 M 1/14 (2006.01)

C 11 D 7/54 (2006.01)

C 11 D 7/14 (2006.01)

【F I】

C 11 D 7/18

A 61 M 1/14 5 6 9

C 11 D 7/54

C 11 D 7/14

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月4日(2010.3.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

過炭酸ナトリウム及び珪酸ナトリウムからなり、過炭酸ナトリウムの配合重量比率が珪酸ナトリウムに対し、0.1～1.3であることを特徴とする人工透析装置用洗浄剤。

【請求項2】

珪酸ナトリウムがオルト珪酸ナトリウムであることを特徴とする請求項1記載の洗浄剤。

【請求項3】

さらに、リン酸金属塩または有機キレート剤を含有することを特徴とする請求項1または2記載の洗浄剤。

【請求項4】

有機キレート剤がアミノホスホン酸、アミノカルボン酸またはそれらの塩であることを特徴とする請求項3記載の洗浄剤。

【請求項5】

過炭酸ナトリウムが、水への30秒後溶解率が50%以上であることを特徴とする請求項1～4のいずれかに記載の洗浄剤。

【請求項6】

過炭酸ナトリウム及び珪酸ナトリウムからなり、過炭酸ナトリウムの配合重量比率が珪酸ナトリウムに対し、0.1～1.3である人工透析装置用洗浄剤の0.05～1.7重量%水溶液を用いて、人工透析装置を洗浄する方法。